

やけやまだより

2018年

晩秋号



文・写真：細川 哲也先生

紅葉美しい古都の名刹～醍醐寺

醍醐寺(だいごじ)は、京都市伏見区醍醐東大路町にある真言宗醍醐派の総本山です。古都、京都の文化財として世界遺産に登録されています。

京都市街の南東に広がる醍醐山(笠取山)に200万坪以上の広大な境内を有し、豊臣秀吉による「醍醐の花見」が行われた地としても知られ、花見の名所として有名です。

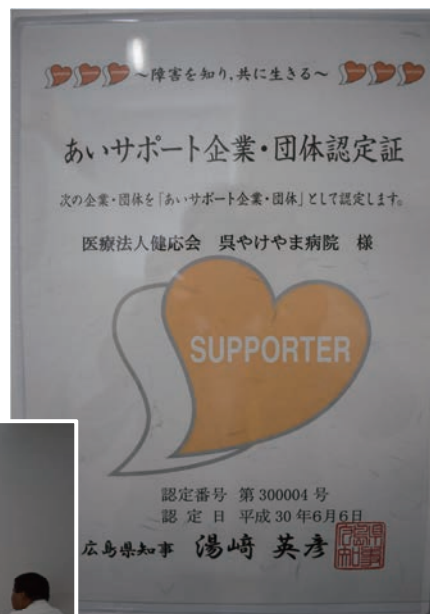
紅葉の時期も美しく、少し京都の中心から離れているので、人ごみもそれほどではなく、ゆっくりと秋の趣を味わうことができます。



「あいサポート企業・団体」に認定されました

当院では、さまざまな障害の特性や障害のある方が困っていること、そしてそれぞれに必要な配慮を理解し、日常生活でちょっとした配慮を実践することにより、誰もが暮らしやすい地域社会(共生社会)をつくっていくため、広島県が推進している「**あいサポート運動**」に賛同し、職員への研修やバッジの着用など、さまざまな取り組みを行っています。

また、「あいサポートリーダー(講師)養成研修」などにも、積極的に参加しています。



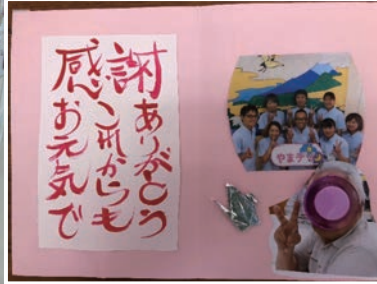
広島県から授与された認定証



職員研修を重ねています

**イベント
アルバム**

子どもたちからプレゼント！ 認知症デイケア「敬老会」



「敬老会」にて、女性のご利用者さまにちらし寿司を作って頂き、お昼ご飯に皆さんでいただきました。

午後からは託児所の子供達から歌とカードのプレゼントをもらい、とても喜ばれていました。



**沖縄の歌と踊りを満喫！
認知症治療病棟（3病棟）「敬老会」**



認知症治療病棟の「敬老会」では、沖縄の歌と生演奏、沖縄舞踊の鑑賞会を行い、患者さまは「ありがとう。よかった」と喜んでいらっしゃいました。

**青空の下でピクニック
精神デイケア「ドライブ」**



9月27日と10月18日、秋晴れの日、昼食をご利用者さんが協力してお弁当詰めにして、熊野町の深原地区公園へピクニックに行きました。

穏やかな日差しの下、お弁当がとても美味しく、楽しく過ごすことができました。

訪問看護

自宅に伺い体調管理や充実した生活のお手伝い

訪問看護では、当院に通院される方が地域でよりよく生活していただけるよう、ご自宅に伺い、看護しています。

内容は体温、血圧測定に加え、症状や人間関係のご相談、服薬確認、睡眠状況やさまざまな体調管理、その方を支えるご家族の悩みを聞き、アドバイスしています。

その他にも個別性に合ったサービスができるよう、患者さまとスタッフでよく話し合っています。

また、医師や他職種と連携し、その人らしい充



実した生活が送れることを目指して、お手伝いさせていただきます。

看護研究発表会に参加 当院看護師も2題発表

9月20日、広市民センターで看護研究発表会がありました。当院から「精神科療養病棟における退院支援」「重度認知症患者にタクティールケアを行って」の2題を発表しました。

退院支援ではグループミーティングを通して、退院に結びつけることができた事例を検証しています。

タクティールケアでは看護師が実際に講習を受け、認知症治療病棟に入院されている了解の得られた患者さま数名に行き、症状の緩和につながったのかを検証しています。

タクティールケアとは、スウェーデン発の、人が触れることによる癒しの効果を活用したケアのひとつです。

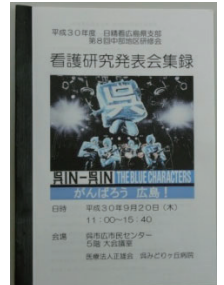
この研究を通し、患者さまに癒しの効果が得られ、職員にも「患者さまに触れる機会が増え

た」「ありがとうという言葉が聞けて気持ちいい気分になった」など、心理的な良い影響を与えることができました。

今後は認知症カフェにおいてタクティールケアの方法をお伝えする予定です。

ぜひ、触れるケアの温かい心地よさを実感していただき、家族のコミュニケーションの一助にいただければと思っています。

※「精神科療養病棟における退院支援」は日本精神科看護協会広島県支部 中部地区の7題に選ばれ、11月28日開催の広島県支部の発表会に参加します。



地域移行連携部より



(後列左より) 松原 山崎 武内 村中
(前列左より) 三根 松田 知花

地域移行連携部には
現在、精神保健福祉士6名、
看護師1名が在籍しています。
患者さまが安心した生活が送れるように
お手伝いさせていただきます。
入院や受診相談など、何かお困りの際は
お気軽にお声掛け下さい。

【お問い合わせ先】

電話 (0823) 33-0511

当院のフレッシュさん 新入職者紹介



所属…………… 施設課
好きな食べ物…… 寿司、カレーライス
好きな音楽…………… 学生の時の曲
よく見るTV番組… 「探偵! ナイトスクープ」

沖野 尚久 マイブーム…………… 塩パン
おきの なおひさ

「一生懸命、頑張ります」



所属…………… 地域移行連携部
好きな食べ物…… もなか
好きな音楽…………… 「愛燦燦」
よく見るTV番組… 「世界ふれあい街歩き」

松原 千嘉 マイブーム…………… 古い雑貨
まつばら ちか

「なんでも相談してください!!!」



「食欲の秋」にご注意を！

秋と言えば、「食欲の秋」と言う方も多いと思います。しかし、なぜ秋と言うと食欲の秋が出てくるのでしょうか？

夏の間には減少していた食欲が、秋になると回復してくるため、ついつい食べてしまう・・・ということもあるようですが、秋に出てくる食欲は、食べ物が少なくなる冬に向けて、栄養を体に蓄えておこうとする動物の本能ということのようです。欲のままに食べ過

ぎが続けば、肥満になりかねません。肥満は生活習慣病の大きな原因の一つです。

食欲の秋は、肥満が気になる季節でもあります。肥満や生活習慣病を防止するためにも、バランス良く、ゆっくり噛んで、腹八分にし、食べ過ぎに注意しながら「食欲の秋」を楽しみましょう。



BOOK

読書の秋 この本おススメです！

推薦人：阿賀岡礼子 看護部長

「認知症の人の気持ちがよくわかる聞き方・話し方」(鈴木 みずえ 監修)



秋の夜長、いかがお過ごしですか？いつも推理小説を読んでいる私ですが、今回は「認知症の人の気持ちがよく分かる聞き方・話し方」という本をご紹介します。

介護・看護の本は難しいことが書いてあるのではと思われがちですが、この本は、看護師や介護士など多くの専門職の方に取材し、実際にあった話をマンガや会話形式で紹介しています。

その時々認知症の方の行動や心理状態、ケアをするときの聞き方や話し方のポイントが解説されており、施設でも家庭でも試せる内容が満載です。

「相手を敬う気持ち」これは認知症の方に限らず、すべての人に通じることだと思います。相手のことを理解し、お互い良い関係を築いていけると良いですね。

<池田書店>

1500円+税

認知症サポートプレイス

やまカフェ

毎月第3土曜日 14時～16時頃 参加費 200円

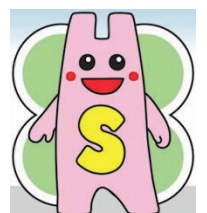
<これからのスケジュール>

- 11/17 薬剤師による「お薬について」
- 12/15 認知症介護アドバイザーによる「在宅での認知症の方との関わり方」
- 1/19 臨床心理士による講座を予定



医療法人健協会 呉やけやま病院

〒737-0924 広島県呉市焼山南1丁目8番23号
電話 (0823) 33-0511 (代) FAX (0823) 34-1366
ホームページでも当院の情報を発信しています。
呉やけやま病院で検索してください。



医療法人健協会マスコットキャラクター

ヘルスサポートくん